

DOKIGAWA

リバーキーパーズ

RiverKeepers



つうしん

Vol.155(平成30年4月)

春風の心地よい季節になりましたが、リバーキーパーズの皆様方におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。年度替わりの気ぜわしい時期ですが、ご無理なさらぬよう、体調管理には十分ご注意ください。今回は、「河川愛護モニター会議」と土器川活動団体「意見交換会」についてお知らせします。

キーワード: 河川愛護モニター会議

○平成30年度土器川河川愛護モニターの委嘱式

平成30年度土器川河川愛護モニターが決定し、平成30年4月12日(木)に丸亀市の土器コミュニティセンターで委嘱状交付式がありました。今年度は10名が選ばれました。

会議では、土器川に関する熱い思いや応募の動機をお話いただくとともに、今までの御経験から得られた河川利用や環境保全に対する地域の意識変化や、新たなゴミ投棄対策への改善案などについて意見交換を行いました。

会議後は現地調査を実施し、昨年度の災害発生箇所や工事予定箇所の視察、河川利用の多い公園等における利用状況や注意事項の説明を行いました。1年間の活躍を期待しています。



平成30年度
土器川河川愛護モニター会議

委嘱状交付式



会議状況



現地説明(災害箇所、河口から8.8k付近)



現地説明(桜づつみ、河口から14.4k付近)

キーワード:土器川活動団体「意見交換会」



○平成29年度土器川活動団体「意見交換会」

香川河川国道事務所では、土器川で活動されている各種団体等の方々からご意見・ご要望をお聞きし、河川管理・河川整備に活かすとともに、活動団体が一同に会し、意思疎通及び交流をはかる目的で、平成29年度土器川活動団体「意見交換会」を3月14日(水)に丸亀市土器コミュニティーセンターで開催しました。

土器川では、平成29年度に「河川愛護モニター」10名、「香の川」パートナーシップ16団体、「河川協力団体」4団体が登録・活動されており、日頃はそれぞれが河川愛護の目的のもと、河川清掃、河川状態の把握、地域要望の収集、河川愛護思想の普及等で活躍されています。当日は、各団体から20名が参加したほか、丸亀市・まんのう町の職員にも出席いただきました。

意見交換では、「なかなか減らないごみ不法投棄の問題」「車侵入規制杭の設置方法」「イノシシ被害」「野犬の増加」「樹木繁茂対策」「土砂堆積への対応」等について、質問や意見・要望がありました。しかし、各団体とも「地域に愛され、利用してもらえる土器川にするために今後も活動していきたい。」との意見でした。

これからも地域住民等の方々のご協力を得ながら、関係機関と連携して河川環境の保全・再生と地域に喜ばれる河川整備・管理を目指し、河川愛護活動を引き続き実施して行きます。



開催状況



意見交換状況①



意見交換状況②



意見交換状況③

土器川リバーキーパーズ通信は、皆様のご意見・ご質問に河川管理者としてお答えしていくものです。土器川に関して、気になっていること、わからないことなど、どしどしとご意見をお寄せください。

土器川リバーキーパーズに関するお問合せは



国土交通省四国地方整備局
香川河川国道事務所 <http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/>

〒760-8546 高松市福岡町4-26-32
TEL:087-821-1619(工務第一課直通) FAX:087-821-1713

